



# つとむ通信

ともに変えよう富津の未来  
ともに創ろう富津の未来

千葉県議会議員 渡辺つとむ事務所  
千葉県富津市千種新田375-5

TEL0439-65-0526 FAX0439-65-0683

e-mail [tsutomu364@rondo.plala.or.jp](mailto:tsutomu364@rondo.plala.or.jp)



ホームページ

政策討議資料

## No.34 令和6年 冬 活動報告

令和6年、自由民主党所属千葉県議会議員 渡辺つとむは6月議会と12月議会にて2度の一般質問に登壇し、県内および地元富津市の諸問題について県の姿勢を質しました。

また6月の議会で、健康福祉常任委員会 副委員長を拝命したとお伝えしましたがその後、欠員の常任委員会委員の調整を経て9月議会からは、県土整備常任委員会に復帰し、その委員会に於いて、副委員長を拝命いたしました。今回は、所属する県土整備常任委員会にて地域課題等の内容と12月議会での質疑を中心に報告をいたします。ぜひ皆様のご意見をお聞かせください

### 9月議会県土整備常任委員会

問:国道127号 明鐘トンネルについて



国道 127 号 明鐘トンネル南側入り口

問:私の地元 富津市と鋸南町の境にある鋸山。ここには多くの外国人観光客が訪れている。またその海岸には、森沢明夫の小説をモチーフにして吉永小百合が主演した 映画「虹の岬の喫茶店」の舞台である喫茶「岬」も人気を集めている。この観光客の一部の方々は鋸山の登山後に鋸南町方面から国道127号の明鐘トンネルを利用し、JR 浜金谷駅に徒歩で向かって歩く光景を見かける。最近ではサイクリング人気もありサイクリングでこのトンネルを通過する人も大変増えていると聞いている。

しかしこの明鐘トンネルは歩道がなく幅員も狭いため、トンネル内の通行は大変危険な状況となっており、地域では「いつか重大な事故が起きるのではないか？」と不安を抱く住民も多い。そこで伺う。明鐘トンネルには歩行者の安全対策が必要と思うが、どのように対応するのか。

答弁 ★ 国道127号の明鐘トンネルは幅員が狭く、歩道もないため国ではこれまで注意喚起看板や歩行者通行時の押しボタン式情報板を設置するなどの安全対策を実施しているが、近年の外国人観光客の増加を踏まえ国においては必要な安全対策を講じていくと聞いている。

要望 押しボタン式情報板が双方のトンネル入口に設置されているのは確認した。しかし徒歩で通行する人が必ず押してくれるかはわからない。ましては表記が日本語なので外国人観光客はまず理解出来ないと思う。又、自転車で行く人はそもそもトンネルの入口で自転車をおいて押しボタンを押してくれるとは到底思えない。事故があつてからでは遅いと思うので早急に国に対して必要な安全対策を講ずるよう要望する。

### 問:一般競争入札拡大に関する質問

県土整備部所管工事の不適正事案に係る再発防止に向けた取り組みについて伺う。今回の事案を受けて県では外部有識者の検討会議において「広く一般競争入札を拡大していく」と答申が出されたところ。これを受けて県ではどのような方法で対応するのか。

**答弁** 建設・不動産課長

地域の建設業は道路、河川等の社会資本整備やその維持修繕など、重要な役割を果たしている。また、近年頻発する災害に対しては、まちの守り手として災害対応を担っており、地域にとって必要不可欠で重要な産業として発展させていく必要がある。そのため地域の建設業をどう守り、活用していくかが重要であり、一般競争入札の拡大に当たっては、地元の建設業への配慮は欠かせないと考える。

**要望** 私は一般競争入札についての必要性は十分に理解しているつもりだ。ただ、今答弁があったようにその拡大については、災害の守り手である地域の建設業に十分配慮した仕組みとするよう要望する。

### 問2:不祥事の再発防止策は

今回の事件の再発防止について伺う。9月5日に今後の不祥事に対する再発防止に向けた取り組み方法が定められた。その中で「開札時にシステム上でランダム係数を乗じて調査基準価格等を算出する方式など、秘匿を要する情報を直前に作成する仕組みを導入するとある。このランダム係数を用いた場合はどうなるのか。

**答弁** 今回の事件では、当該金額の算出から開札までの間に、情報が漏洩したものだ。ランダム係数を用いた場合には、開札時に、これまで調査基準価格として算出した額に、システム上で無作為に抽出される係数(これをランダム係数という)を掛け算し、わずかに変動した額を新たな調査基準価格とするもので、開札時まで、当該価格等が決定しないため、情報の漏洩防

止に一定の効果があると考えている。

**要望** ランダム係数等の導入が、情報の漏洩防止に適切な仕組みとなるよう検討をお願いする。

### 12月議会県土整備常任委員会



常任委員会 副委員長席にて

### 問:県道君津青堀線 富津市二間塚地先 道路拡幅事業の進捗について

県道君津青堀線は、国道127号と国道16号を結び、君津市と富津市を東西に横断して、広域的な幹線道路ネットワークの一翼を担うとともに、地域の日常生活を支える重要な道路だ。

これまでに、君津市域においては改良が進んでいるが、富津市域に入ると、幅員が狭く、未改良であり円滑な通行が確保されていない状況だ。特に富津市二間塚地先の飯野橋付近は、幅員3メートル程度と非常に狭く、対向車が来た場合には、すれ違いが出来ないなど交通安全上問題があることから、令和4年度に事業化して頂いた。そこで、県道君津青堀線 富津市二間塚地先の道路拡幅事業の進捗状況はどうか伺う。

**答弁** 県道君津青堀線の富津市二間塚地先では、道路が狭隘<sup>きょうあい</sup>で車両のすれ違いに支障をきたしていることから、約0.2キロメートル区間の道路拡幅事業を行っている。これまでに道路設計や境界立ち合いが完了し、今年度は用地幅杭の設置を行った。現在道路区域の変更に必要な資料作成を実施している。引き続き早期の用地取得に向け事業を推進していく。

12月議会一般質問より

◆ 震災後の応急仮設住宅候補地に浸水想定区域が含まれることについての認識は。

問:能登半島の震災は大きな被害をもたらしたが、被災者の応急仮設については、土地を緊急に確保する必要があり、今まで田んぼであった場所を、地盤改良などを行い急遽造成し仮設住宅を建設した。報道にもあったが9月の大雨により、避難先の仮設住宅が浸水しさらに避難しなければいけない被災者が出た。

渡辺は8月後半に被災地に視察に伺ったがその僅か数週間後に再び被災した方々をニュースで見て、心が締め付けられる思いだ。千葉県でも浸水想定区域が含まれていると思うがどのように認識するか。

答弁:まずは浸水想定区域に該当しない箇所から優先的に選定していくなど、浸水リスクを踏まえた建設地の選定をしていく必要がある。県では、市町村と協力して実施している調査において、建設候補地が浸水想定区域内である場合に、想定される浸水の深さの確認や、新たな候補地の検討など、調査項目の拡充をしている。今後は、新たな調査により把握した浸水リスクを踏まえたうえで、速やかに建設地の選定ができるよう、平時から市町村と連携を図りながら、災害が発生した際、迅速に対応できるよう備えていく。

◆ 介護人材に対する利用者等からのハラスメントの実態と対策についてどう考えるか。

2 対象案件  
以下の要件をいずれも満たす案件を対象とします。  
(1) 介護現場における案件であること。  
(2) 利用者本人又はその家族等によるカスタマーハラスメントの案件であること。

3 法律相談の概要  
千葉県弁護士会に所属する弁護士が法律相談に応じます。

(1) 相談日時

相談日	時間
令和7年1月22日(水)	①午後2時～午後3時 ②午後3時～午後4時
令和7年1月29日(水)	①午後2時～午後3時 ②午後3時～午後4時
令和7年2月 5日(水)	①午後2時～午後3時 ②午後3時～午後4時
令和7年2月12日(水)	①午後2時～午後3時 ②午後3時～午後4時
令和7年2月19日(水)	①午後2時～午後3時 ②午後3時～午後4時
令和7年2月26日(水)	①午後2時～午後3時 ②午後3時～午後4時
令和7年3月 5日(水)	①午後2時～午後3時 ②午後3時～午後4時
令和7年3月12日(水)	①午後2時～午後3時 ②午後3時～午後4時

一般質問にて渡辺が言及した介護従事者に対するカスタマーハラスメントについて県では無料相談窓口の開設を決定しました。

介護職に従事する人が、利用者やその家族から受けるカスタマーハラスメント(カスハラ)が近年課題となっています。せっかく介護を志し就職した人たちがカスハラにより離職してしまう事態も多く見受けられます。そのような状況を改善するため、県では上記の日程で無料の法律相談窓口を開設しました。県弁護士会に所属する弁護士が相談に応じます。詳しくは、千葉県健康福祉部高齢者福祉課介護事業者指導班までお問合せください。(介護従事者のカスハラ相談に限ります)

◆ 活動報告

◆ 11月 自民党県連 政調会



県議会政調会の「次年度施策勉強会」に参加。県執行部の次年度予定する事務事業等について、説明を受けこれから始まる予算審査の準備をまいります。

◆ 11月 ハッピータイムフェス参加



地元の若者が始めた街の活性化の取り組みが年々大きく育っています。富津イオンで行わ



れた今年のハッピータイムフェス。幼稚園児のかわいらしいマーチングバンドの披露です。

◇ 12月 千葉県私学教育功労者表彰式



県内市立学校の教職員の記念式典に参加。永年教育に貢献した先生の皆様方が表彰されました。

◇ 12月 県土整備部 県内視察



12月議会常任委員会終了後、かねてより整備が進められていた、県立柏の葉公園の視察に。地域の皆さんの憩いの場として、素敵な空間となっており、紅葉も綺麗でした。ドトールのコーヒーショップが公園内にあり、パークPFIという手法で民間の資本とノウハウを取り入れています。富津市でも現在、富津公園の整備に向け

て、準備が進んでいます。人が集い憩える場所、過ごしやすい空間を目指して再整備が進むように取り組んでいきます。

富津公園再整備イメージ図



現在再整備について検討が進んでいます。

◇ 12月 千葉県産 海苔の初共販



例年と比べて少し遅めの初セリとなりましたが、県の内外から多くの業者さんが訪れました。県議会議員拝命依頼、渡辺はずっと地域の漁業者の生活を守るための施策を訴え続けています。「宝の海 東京湾」がかつてのような豊かな海に戻るよう、今後とも活動を続けてまいります。今シーズンの海苔漁師さんの活況をお祈りしています

渡辺つとむプロフィール

昭和36年4月25日富津市千種新田生れ

県立木更津高校卒

立教大学経済学部卒(弁論部出身)

工学院大学専門学校建築科研究科卒

藤和不動産(株)財務部に勤務後

現在家業(有)渡辺サッシ代表取締役



元富津市議会議長(令和2年～令和3年)

富津市バドミントン協会会長

富津市国際交流協会副会長

富津市スポーツ推進委員

令和5年4月 千葉県議会議員当選

千葉県議会 県土整備常任委員会副委員長

県議会 議会運営委員会委員

千葉自民党政調会 委員